

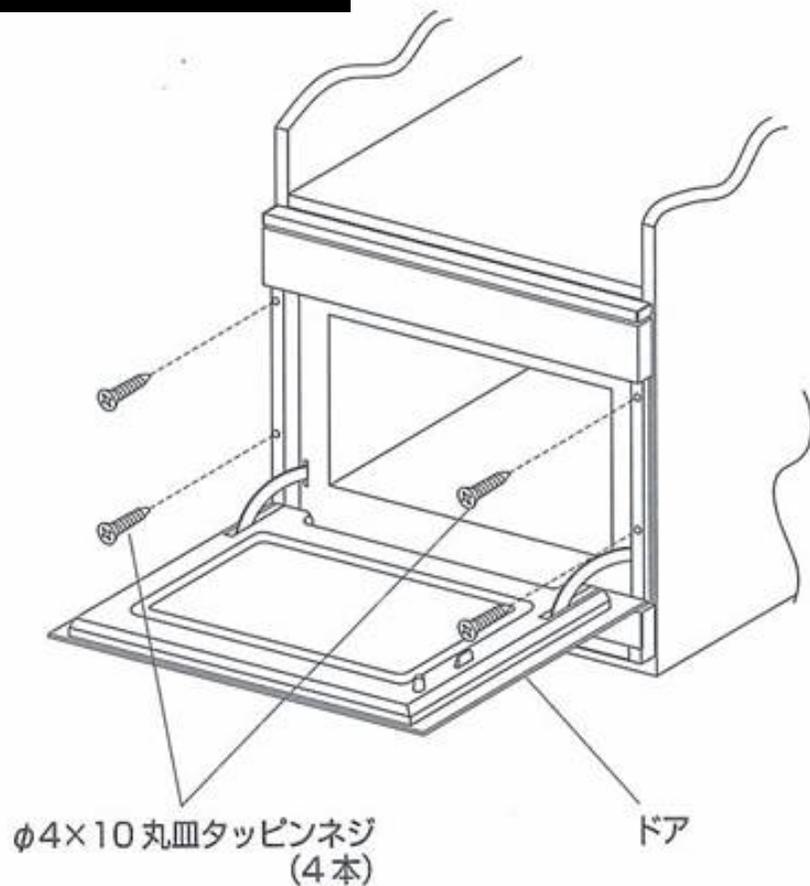
**ミドルタイプ NE-WB761Pから
NE-DB1000（ミドル設置）への
取替え設置マニュアル**

パナソニック株式会社
くらしアプライアンス社 キッチン空間事業部
マーケティング部

《手順①》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

念のため、作業を始める前に分電盤にある電気オーブン(NE-WB761P)回路のブレーカーを切ってください、設置完了後にブレーカーを入れ動作確認を行ってください。

手順①

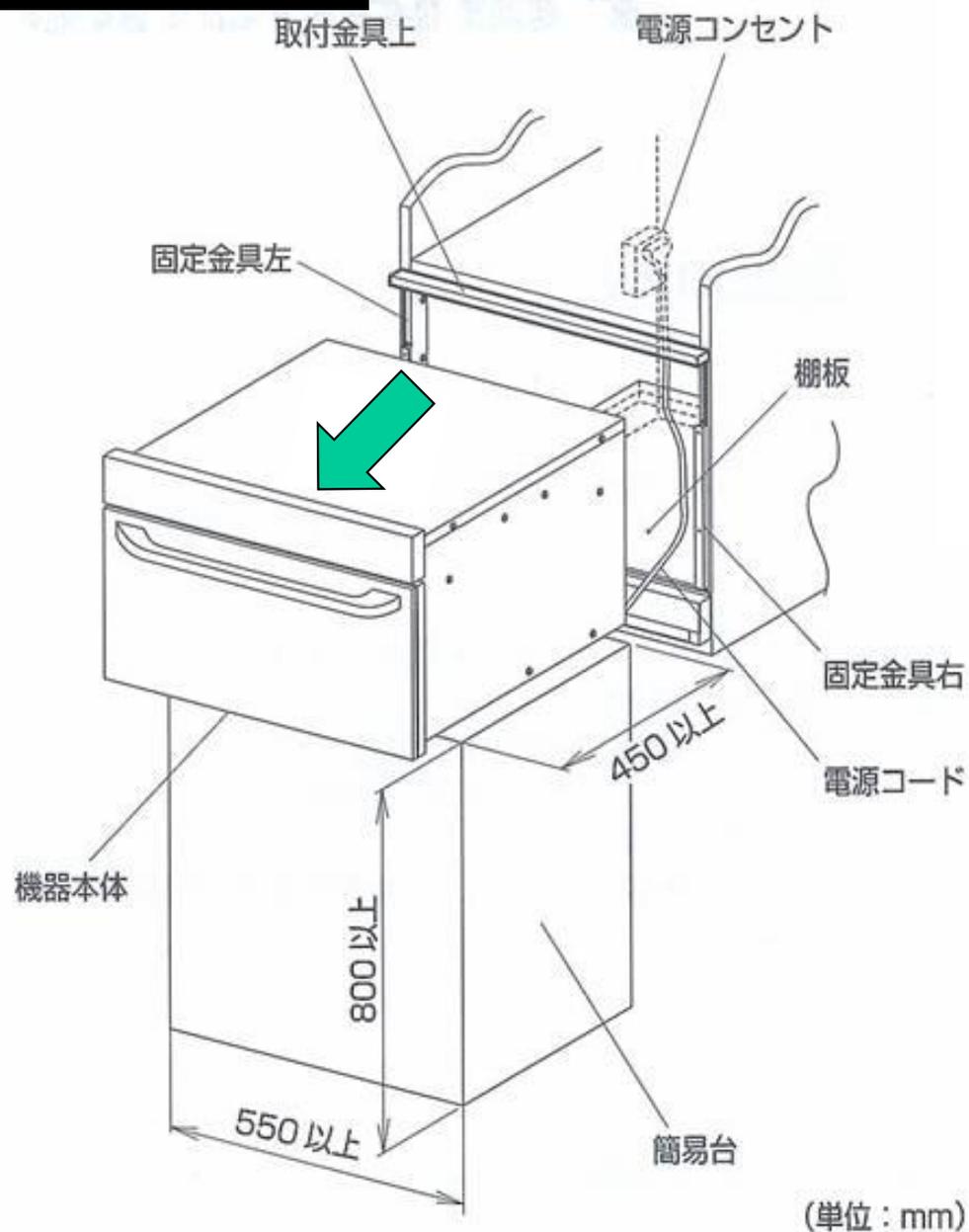


本体ドアを開き、本体前面の左右に締められた「固定金具取付ネジ(φ4×10丸皿タッピンネジ)」をドライバーで取り外します。
(左右各2本、合計4本)



《手順②》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

手順②



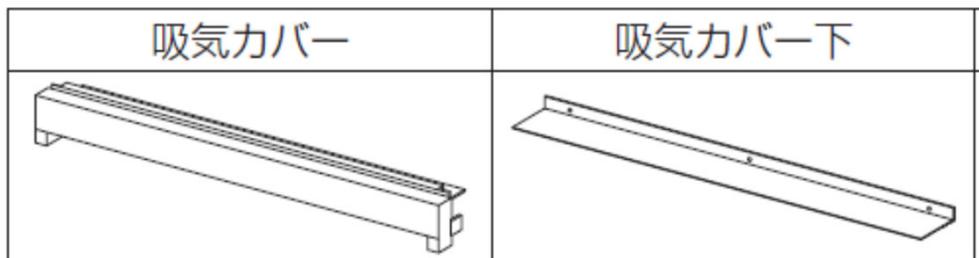
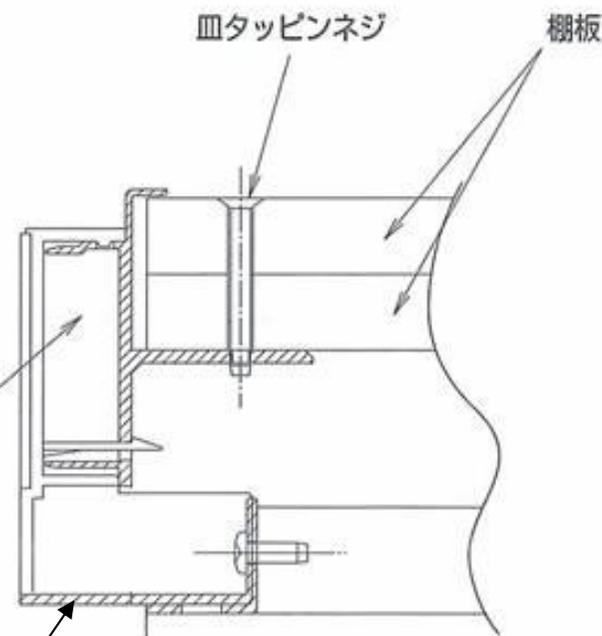
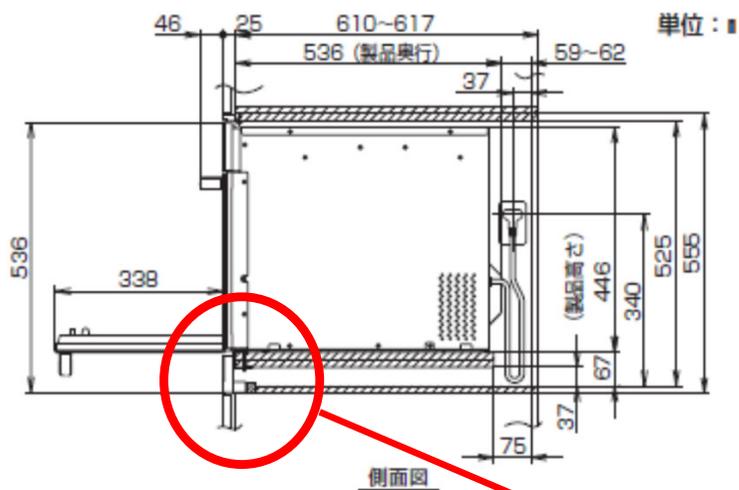
本体を持ってキャビネットから引き抜きます。作業は、必ず左図のような簡易台を準備するか、二人で行ってください。引き出した後、コンセントを抜いてください。



《手順③》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

手順③

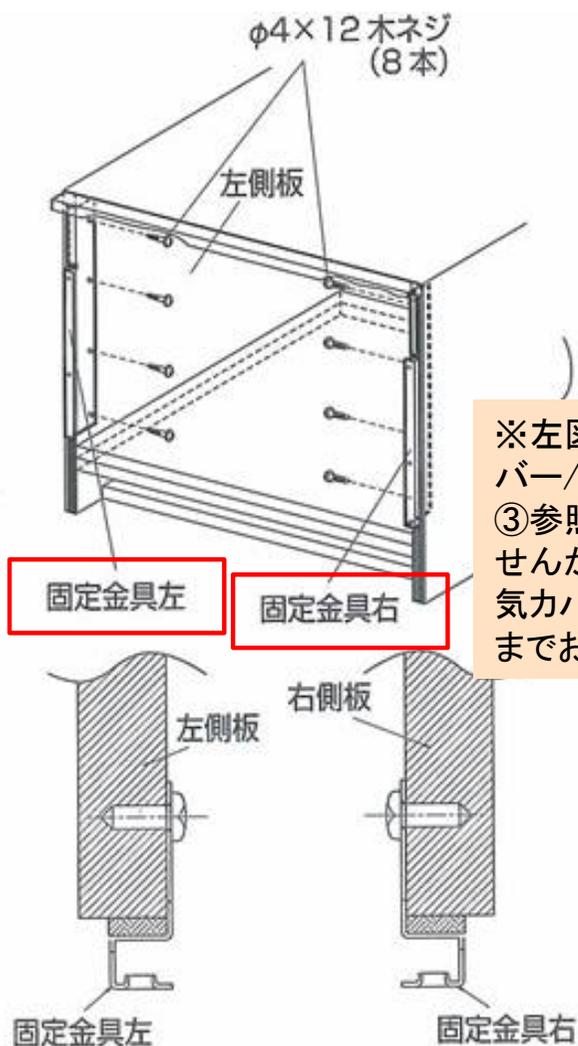
キャビネット下部に設置された、下図の「吸気カバー」及び「吸気カバー下」は取り付けたままにしてください。取り外さないでください。



吸気カバー下

《手順④》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

手順④



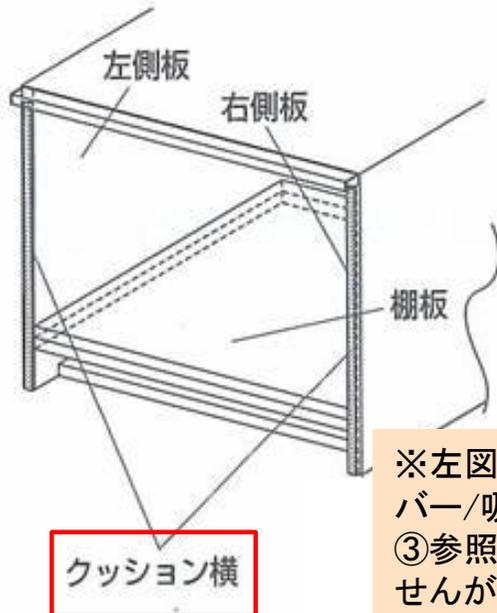
左右側板に取り付けた「**固定金具(左右)**」を**取り外します**。固定金具取付ネジ(φ4×12木ネジ)をドライバーで**取り外します**。(左右各4本、合計8本)。

※左図の絵には「吸気カバー/吸気カバー下(手順③参照)」が描かれていませんが、「吸気カバー/吸気カバー下」は設置したままお願いします。



《手順⑤》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

手順⑤

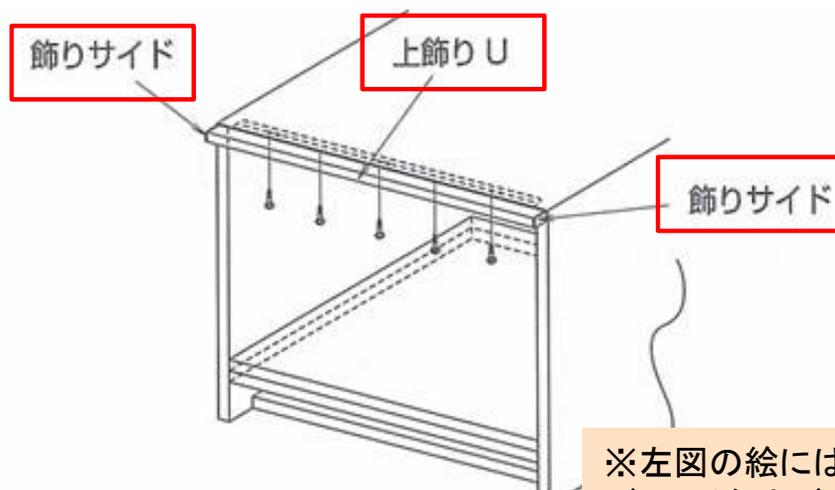


※左図の絵には「吸気カバー/吸気カバー下(手順③参照)」が描かれていませんが、「吸気カバー/吸気カバー下」は設置したまままでお願いします。

左右側板小口に張り付けた「クッション横」は
そのまま張り付けたままにしてください。

《手順⑥》 フラットイン電気オーブン《NE-WB761P》の撤去

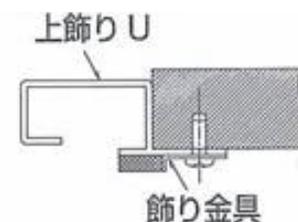
手順⑥



※左図の絵には「吸気カバー/吸気カバー下(手順③参照)」が描かれていませんが、「吸気カバー/吸気カバー下」は設置したまままでお願いします。

上板に取り付けた「上飾りU」及び「飾りサイド」はそのまま取り付けたままにしてください。

◆本体を挿入する際に「上飾りU」に当たって挿入できない場合は固定ネジ(φ4×12木ネジ)をドライバーで取り外し(合計5本)、「上飾りU」を取り外してください。



《手順⑦》 NE-DB1000の組み込み

手順⑦

《手順⑥》の後、「NE-DB1000」をキャビネットに組み込みます。組み込み手順は「NE-DB1000」に付属の「取付設置説明書」に従ってください。『2. ミドル設置(キャビネットのミドル位置設置)の場合』を参照願います。

取付設置説明書 ビルトインオープンレンジ(家庭用)



単相200V 品番 NE-DB1000

取付設置される方へのお願い

- 取付設置説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は施工前に必ずお読みください。
- 取付設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この製品は単相200V仕様です。取付設置の前に必ず電源電圧をご確認ください。
- 電源工事が100Vで工事されている場合、表示部に「H04」と表示されます。必ず、電気工事ご担当者様に電源工事の見直しをご依頼ください。
- 適応IHクッキングヒーター以外の組み合せや、設置条件を外れた設置に関しては保証できません。
- 試運転を必ず行い、取扱説明書に従ってお客様に正しい使いかたをご説明ください。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

1. 安全上のご注意

(取付設置上のご注意)必ずお守りください。

取付設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取付設置してください。人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

- 危険** 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
- 警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- してはいけな内容です。
- 実行しなければなら内容です。

危険

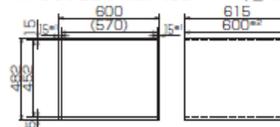
- 絶対に分解・修理・改造は行わない
感電・発火・異常動作によるけがのおそれがあります。

2-4. 取付設置前の確認

取付設置の前に必ずご確認ください。取扱説明書、保証書等があることを確認し、取扱説明書に基づき調理用付属品が揃っていることを確認してください

①キャビネットの確認(推奨寸法)

- 組み込むキャビネットが本機器組み込み指定仕様の収納キャビネットであることをご確認ください。単位:mm



- ※1 キャビネット横壁は20mm厚まで設置可能です。
- ※2 キャビネット内寸は550mm以上で設置可能です。

②取付設置用付属部品の確認

- 本製品取付設置には、下記に示す取付設置用付属部品が必要です。

取付金具	型紙	型紙B	ネジ穴隠しシール WBラベル	隙間 クッション	皿タッピング ネジ	木ネジ
(2個)				(4本) 2本/2本	(2本)	(6本)

2-5. 本体の組み込み作業

①取付金具の取り付け

(1) 収納キャビネット左右側面内側に型紙を貼り付け、取付金具の取付位置を決める。

キャビネット側面(内側) 型紙に表示してある穴位置に下穴加工(φ3mm)をする
穴を開けたあとに型紙を取る

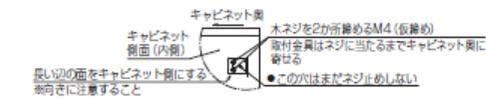


型紙はキャビネットの前に合わせ、下辺を裏面に合わせる。

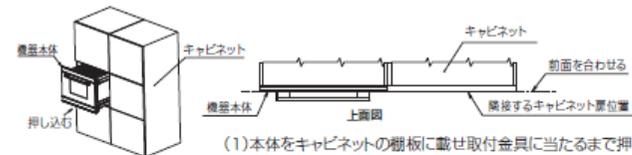
(2) 取付位置が決まれば、取付金具を左右に木ネジ2本で仮締めし、長穴の下記の位置に取り付ける。

- 取付金具を取り付ける前に型紙を取り除いていること

(3) 左右キャビネットの扉の厚みにより取付金具をすらし調整する。



②取付金具の固定



- (1) 本体をキャビネットの棚板に載せ取付金具に当たるまで押し込む。このとき、キャビネット左右の扉と本体の前面が合っているかを確認し、合っていない場合は取付金具を調整する。
- (2) 位置が決まれば、取付金具に木ネジを1本追加し、先に仮締めしていた木ネジ2本と一緒に本締め固定する。



③本体の組み込み

取付金具

NE-DB1000の組み込み後の外観写真

